



月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 180 号-①【基準日 2019 年 7 月 31 日】



🌸 社長メッセージ



資産運用を継続することの難しさと大切さ

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。梅雨明けし連日うだるような暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？体調管理には気を付けてくれぐれもご自愛ください。

さて、先月は、米国で10年半ぶりに0.25%の利下げが実施されました。いち早く金融緩和の出口に向かって利上げを継続していたFRBですが、景気後退懸念や米中貿易摩擦の影響で景気下振れリスクに対応しての政策調整との位置付けでの利下げでした。欧州など米国以外の国・地域でも金融緩和の方向に舵を切り始め、市場は利下げ、金融緩和期待を織り込んで株高、金利低下が進んだ1ヶ月になりました。日本においては金利差から円高が進み、株価は総じてボックス圏での値動きとなりました。また、日本では7/21に参議院選挙が行われましたが、事前の予想通り与党の勝利となり現状維持となりました。選挙前に懸念された老後2000万円問題や消費増税なども選挙の大きな争点とはならず、あまり関心が高まらないままの低投票率の選挙になりました。

8月に入って、足元、米国トランプ大統領が対中関税第4弾を発動したことにより、金融緩和期待による楽観的な見通しから一転して、リスクオフ相場になり株式市場は大きく調整するとともに、為替はドル円・ユーロ円ともに大きく円高に振れています。同関税の影響は米中両国にとって大きなものとなるとともに、日本企業にも大きな影響を与えると見込まれていますので今後の動向に注意が必要であり、金融緩和期待ムードの反動もあり、しばらくは不安定なマーケット展開になると思われます。



いつものことですが、マーケットは様々な要因で上昇したり、下落したりします。米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、日本における金融緩和の副作用など、先月から大きなリスク要因はほとんど変わっていません。楽観ムードが続くともっと上がるのではないかと期待が高まり、大きな下落が続くともっと下がるのではないかと恐怖心が大きくなります。テクノロジーの進歩により瞬時に情報が世界を駆け巡り、高速取引の影響もあり、マーケットは、上昇相場も下落相場も以前より増幅されて行き過ぎる傾向があります。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

現在は情報過多の時代と言われますが、ITの進歩によりいつでもどこでも情報が得られるようになり、いいニュースも悪いニュースも瞬時に伝わり、その度に一喜一憂していたら長期で資産運用を続けていくことは難しいと思います。

資産運用は始めるよりも、継続していくことが難しいとされています。特に相場がある程度上昇してから始めた人は大きな調整が来て価格が下落して評価損になると怖くなって止めてしまう人が少なくありませんが、これでは結果的に高く買って、安く売ってしまっていることになり、投資成果を出すことは難しいでしょう。

時間分散投資にリスク分散効果があるのは、このような下落局面でも投資を継続していくことによるものです。下落した安い価格で購入することができるので、結果的に取得価格が平準化してリスクを低減することができるのです。

マーケットタイミングを計るのは難しいので資産運用は長期で考えれば上昇局面から始めても下落局面から始めてもスタートはどちらでもよくて、大切なことは資産運用を継続していくことです。皆さまの資産運用の目的は日々のマーケット動向によって変わるわけではなく、皆さまが生きていく限り、一生涯資産運用は続いていくものなので中長期的な視点で考えて継続していくことが大切になります。

短期的にはマーケットは色々な要因で価格が変動しますが、長期的に見れば世界経済の成長や企業の利益成長などファンダメンタルズに基づいて価格変動が説明できると考えられています。



足元、世界経済の成長率は減速していますが、世界経済は景気循環による景気拡大と景気後退のサイクルを繰り返しながら成長を続けており、今後も世界の人口増加による生産や消費の増加、イノベーションによる生産性向上を成長のドライバーにして世界経済は成長していくと考えられています。そして、その恩恵を享受できるように大きな流れに沿って国際分散投資で投資先を厳選して資産運用を続けていくことが大切になってくると考えます。

弊社では今後も引き続き、世界経済の成長の恩恵を享受すべく、株式を中心に景気動向にあまり左右されずに持続的に安定的に利益成長していける質の高いビジネスを展開している企業を厳選している投資先ファンドに国際分散投資することにより、相場下落局面でのダウンサイドリスクを抑えながら長期で安定的な運用パフォーマンスを目指して参ります。

また、お客様の資産運用を一生サポートする仕組みとして、毎月継続して積立投資をしていく定期積立サービス、退職金などまとまった余裕資金を時間分散して購入できる分割購入サービス、そして、リタイア後に計画的に運用資産を取り崩していく定期換金サービスをという仕組みを整えており、ありがとうファンドを通じて長期・積立・国際分散投資を実践し、資産運用を継続していけるようになっています。

これからもお客様の資産運用を一生サポートしていけるように、役職員一同、力を合わせて精進して参りますので、今後ともありがとう投信を何卒よろしくお願い申し上げます。

積立投資のススメ!

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

期間	平均取得単価	損益
1年	17,788円	2.76%
3年	17,444円	4.79%
5年	16,481円	10.91%
初回(2004年10月)から	11,383円	60.59%

右の表は過去の実績として、ありがとうファンドを10,000円ずつ1年、3年、5年、14年と定期で積み立てた場合の実際の平均取得単価と損益となります。続けていくほど利益がでているのがわかるかと思います。

2019年7月31日現在(基準価額:18,279円)

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう!

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

参加人数に限りがございます。お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/html/seminar/index.htm>)

特別企画 『人生 100 年時代！老後 2000 万円は必要か？【老後資金の貯め方・増やし方・取崩し方】』

開催地	開催日	時間	場所
東京	8月17日(土)	10:00~12:00	ありがとう投信株式会社 本社
名古屋	8月31日(土)	13:30~15:30	ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1005
大阪	9月1日(日)	13:30~15:30	大阪府立男女共同参画・青少年センター (ドーンセンター)セミナー室2
札幌	9月7日(土)	13:30~15:30	かでの2. 7(北海道立道民活動振興センター)110会議室
福岡	9月15日(日)	13:30~15:30	アクロス福岡 会議室503
仙台	9月21日(土)	13:30~15:30	仙都会館7階B会議室

《個別》FP 相談会(事前予約制)

開催地	開催日	時間	場所
東京	8月24日(土)	13:00~14:30	ありがとう投信株式会社 本社
	9月14日(土)		

今、話題の法律問題シリーズ、これだけは押さえておこう！

	開催日	時間	講師	場所
第4回	8月24日(土)	10:00~11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (はるか法律事務所)	ありがとう投信株式会社 本社



【ありがとう投信からのお知らせ】

🌸 マイページから定期積立の金変・中止の申込ができるようになります！

8月上旬より、マイページ上で定期積立サービスの金額変更と中止の申込ができるようになります！

今まで用紙請求していただき、郵送でお申込みして頂いていたお手続きをしなくてもよくなるので大変利便性が向上します。

詳細につきましては、サービス開始後にホームページにてご案内させていただきます！



🌸 分割購入サービスをリニューアルしました！

まとまった資金を時間分散して購入できる「分割購入サービス」をこの度リニューアルしました。

一定金額を6ヶ月、1年(12ヶ月)、2年(24ヶ月)、3年(36ヶ月)、5年(60ヶ月)に期間を分けて購入するサービスとなっております。退職金が入った方やまとまった余裕資金を投資したいけどスポット購入で一度に買うのはタイミングが計れないという方におすすめのサービスです。期間と1回あたりの分割購入金額を指定して頂ければ、定期積立サービス同様に毎月口座振替で自動引き落としして買付していきます。定期積立サービスとの併用も可能です。

詳しくはこちら(<https://www.39asset.co.jp/guide/buy/divide.html>)をご覧ください。

【活用例：退職金等まとまった余裕資金を時間分散投資】



50万円

合計 1200万円

2年間(24か月)

1回あたり50万円を2年間(24か月)に分割して
合計1200万円購入

まとまった余裕資金を
投資したい



分散投資をしたい



なかなかタイミングが
計れない



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

2019年 毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引き落とし口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
8月分	受付終了	受付終了	8月6日(火)	8月20日(火)
9月分	受付終了	8月27日(火)	9月6日(金)	9月19日(木)
10月分	9月5日(木)	9月25日(水)	10月7日(月)	10月18日(金)
11月分	10月3日(木)	10月24日(木)	11月6日(水)	11月18日(月)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

8月	15日(木)	聖母被昇天祭	ルクセンブルグの銀行休業日
9月	2日(月)	労働者の日	ニューヨーク証券取引所休業日
10月	-	-	-



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年0.972%(税抜0.9%)の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年1.60%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

人生 100 年時代！老後 2000 万円は必要か？

老後資金の貯め方・増やし方・取崩し方

当社代表の長谷よりわかりやすく説明させていただきます。このセミナーに参加することで皆さまの今後の資産運用を考えていく上での羅針盤になれば幸いです。

資産運用に関連する様々なテーマを皆さまと一緒に学んでいくセミナーです！

東京

2019年8月17日(土) 10:00~12:00

ありがとう投信株式会社 本社3F

名古屋

2019年8月31日(土) 13:30~15:30

ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 1005

大阪

2019年9月1日(日) 13:30~15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)セミナー室2

札幌

2019年9月7日(土) 13:30~15:30

かでの2.7(北海道立道民活動振興センター)110会議室

福岡

2019年9月15日(日) 13:30~15:30

アクロス福岡 503

仙台

2019年9月21日(土) 13:30~15:30

仙都会館7F-B

<セミナー内容>

第1部 老後資金の計画的な貯め方・増やし方・取崩し方

第2部 当社投資運用戦略のご紹介

- ・運用方針(国際分散投資、厳選投資、アクティブな資産配分、ダウンサイドリスク抑制)
- ・投資先パートナー・ファンド紹介

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/> フリーコール : 0800-888-3900